



久山中学校だより



令和7年3月3日発行 第12号

第3回学校運営協議会のご報告

2月8日(土)に第3回学校運営協議会を実施し、学校運営協議会委員の皆様へ学校評価自己評価の結果をもとに1年間の学校経営の改善状況についてご説明しました。委員の皆様からは、学校組織の機能化や働き方改革の推進、家庭連携の充実等にご助言をいただくことができました。授業参観においては、久中生が落ち着いて授業に臨んでいる様子をご覧いただきました。本校では学校運営協議会委員の皆様による評価を学校関係者評価として教育の質の向上に努めております。いただいた意見等を取りまとめ、学校評価を年度末にはお知らせいたします。本会における委員の皆様のご意見の一部と数値評価の平均値を紹介いたします。



学校運営協議会の様子



委員の皆様による授業参観の様子

<本校の教育活動について>

3. 71

- ・ 「ディスカバー久山」や福岡中学校の視察など取組の発展を期待します。
- ・ 体験活動が充実しています。子供が自ら判断し責任をもって行動することにつながっていると思います。1つ1つの取組を更に深めていただきたいです。
- ・ 子供が将来の夢を見いだせるようなことに注力していただきたいです。

<本校の経営について>

3. 57

- ・ 教員の雑務負担を軽減し、本来の活動に集中できるように願っています。
- ・ 研修の方法を工夫しながら自己研鑽力の育成に取り組んでいることは素晴らしいです。役割を与えられると人は成長します。是非若年教員にも「人に教える経験」をさせていただきたいです。

<総括について>

3. 86

- ・ 次年度の重点を「責任」で取り組もうとされていることは納得できます。校訓を具現化した姿だと思います。
- ・ 目標に向かって取組ができています。これからも継続してください。

<生徒の様子について>

- ・ 将来やりたいことをもっと考えてほしい。
- ・ もう少し元気に授業に臨んでほしい。

自己実現に向けた3年生の入試についてのご報告

1月24日(金)に私立高等学校専願入試、30日(木)、31日(金)に公立高等学校特色化選抜入試、推薦入試、博多青松高等学校1期入試等、2月7日(金)に私立高等学校前期入試等が行われました。事前指導では、3学年教員から事前の準備や当日の心得について話がありました。受験生は真剣な態度で、1つ1つの指示や説明に傾きながら傾聴していました。その後、きっと受験生は持参物の準備等を入念に行ったのでしょう。入試当日の朝は、全員が集合時間に間に合うよう各待ち合わせ場所に参集していました。どの受験生も落ち着いた平常心で入試会場へ元気に向かうことができました。



事前指導での傾聴の様子

入試後、受験生全員の帰着連絡を受け、3学年教員全てが安堵しました。これまでの入試に向けた取組の成果を十分発揮できたことを確信したところです。例年、この時期の受験シーズンは寒波が大変心配されますが、保護者の皆様のご支援で全員がこれらの入試を無事終えることができました。心から感謝申し上げます。入試はこの後、3月の公立高等学校一般入試等まで続きます。自己実現に向けて、全ての3年生が希望する上級学校等の合格を勝ち取ることを祈ります。



JR土井駅の出発の様子

人とより良く関わる力の育成 ～オンライン英会話の実施～

2月4日(火)に2年生がオンラインでセブ島の学生や大人との英会話に挑戦しました。前号でお知らせした未来パスポート事業の一環で、既に1年生は実施を終えています。緊張しながらも、2年生はこれまで学習した知識・技能を総動員し、勇気を出して自分の意思を相手に伝えていました。最後は日本とセブ島の文化について意見交流していました。改めて、相手とより良い関係を気付く上で文法や単語を学ぶ意味や自分たちが住む地域の歴史や文化を知る大切さを実感していました。



オンライン英会話の様子

食育の推進 ～手作り弁当の日第2回の実施～

2月6日(木)に手作り弁当の日の第2回を実施しました。食の自立は、「心豊かにたくましく生き抜く」という本校の教育目標を達成する基盤となります。久中生は、技術・家庭科(家庭分野)の学びを活用し、工夫を施した弁当づくりに挑戦していました。ご家庭のご支援の賜です。心から感謝申し上げます。



1年生の手作り弁当

家庭との連携の充実 ～保護者授業参観の実施～

2月8日（土）に土曜授業を実施し、保護者の皆様に授業を参観していただきました。この日は、久中生も緊張の面持ちで授業に臨んでいました。授業参観では、1学年は、これまで取り組んできた「ディスカバー久山」の学習の成果を披露しました。1年生は、探究の成果をリーフレットや動画にまとめ、久山会館にて発表しました。発表ブースでは、1年生の発表に、保護者の皆様も真剣に聴き入っていただきました。保護者の皆様からは、「よく調べているね」「根拠を1つ1つ丁寧にあげているので説得力がある」等の高評価をいただきました。2、3年生は通常の教科の授業をご参観いただき、久中生の落ち着いた授業態度に感心する評価の声をいただいています。

学級懇談会は終始和やかな雰囲気です、日常の学校と家庭の様子について担任と意見交流をしていただきました。家庭での生徒の様子をうかがうことで、担任も生徒理解を深めることができる貴重な機会となりました。また、保護者の皆様の率直なご意見に触れることで、担任はこれからの学級経営について改めて考えることができました。加えて、保護者の皆様には久中生の学習の様子についてアンケートにご協力いただいています。この結果を次年度の校務運営の改善や授業改善等に活用させていただきます。保護者の皆様のご来校とご協力に心から感謝申し上げます。次年度も、このような機会を積極的に設け、家庭との連携の充実に努めてまいりますので、引き続き、ご協力の程よろしくお願いたします。

判断・決定・責任の生徒会活動の始動 ～生徒総会の実施～

2月14日（金）に第79代生徒会による生徒総会が実施されました。生徒会役員によるスローガン策定及び議案作成、学級での議案審議を経て、この日、生徒会スローガン「判断・決定・責任」及び自治・専門委員会の取組原案が議決・承認されました。リーダー研修からの生徒会役員の尽力と貢献に心から敬意を表します。

各学級の学級審議では、自治・専門委員が生徒会役員の思いや考えを、いわば代弁しながら、提案や質疑応答を行いました。この過程を通して、学級や学年を超えた生徒会会員としての自覚や連帯感が育まれるとされています。本年度の久中生の学級審議では、会員もわからない内容をそのままにせず積極的に質問したり、自治・専門委員も自分の言葉で回答したりする姿が見られました。まさに理想の学級審議の姿そのものでした。その意味で、学級審議において、自治・専門委員や会員が果たした役割は大変大きいと言えます。彼らの責任ある態度や積極性にも同様に敬意を表します。

ここでの承認を経て、第79代生徒会が本格的に始動します。様々な取組を通して、久中生徒会会員の結束が一層増し、新たな伝統が創造されることを期待しています。保護者、地域の皆様にも、校内外の様々な生徒会活動に対してお声かけくださいますようお願いいたします。

3年生の輝く個性の発揮 ～光と影のアート展の実施～

2月3日（月）に、3年生が2学期から美術の時間に制作してきたランプシェードが「光と影のアート展」として披露されました。このランプシェードは3年生にとってはいわば卒業制作にあたります。デザインから使用する素材の選定、制作の全てを3年生自ら探究してきました。3年生一人一人の輝く個性が、いかに発揮され、展示会場の美術室は夢の世界のような煌めきでした。1、2年生も来場し、感嘆の声をあげていました。本校では、異年齢交流を通して人間関係形成力の育成に努めています。このように、3年生の作品を1、2年生が見て、感性を交流することもその1つだと考えています。3年生の作品に対する後輩達の憧れの思いが、継承され、学校の文化を高めていくことにもつながると考えています。この様子は本校玄関のサイネージで提示しておりますのでご来校の際には是非ご覧ください。



授業参観の様子



ディスカバー久山発表の様子



学級懇談会の様子



学級審議の様子



議事を進める議長



提案する生徒会役員



光と影のアート展の様子